

優秀な松阪牛を決める 共進会(審査)の見どころ！

●「松阪肉牛共進会」とは？

昭和24年に第1回を開催。

毎年11月末の日曜日を松阪牛の女王を決定する「共進会」の日と定め、各肥育農家がその日に照準を合わせて、一頭一頭わが子のように手塩にかけて育てています。

予選を勝ち抜いた50頭が出場し、優秀賞1席から5席などが決まります。

審査に次いで開かれる「せり市」では、優秀賞1席の女王につけられる値段が毎年話題を呼んでおり、平成14年には過去最高の5千万円という高値がつけられました。



松阪市キャラクター

ちゃちゃも

●審査の方法は？

(審査員)

三重県畜産研究所主幹研究員の審査長ほか、三重県畜産専門職員の審査員。

(一次審査)

○個体審査

出品牛50頭を10頭のグループに分け、1頭ずつ審査します。

審査の主なポイント(皆さんも見てくださいね)

- ・横から牛を見たとき、背中とお腹のラインが平行で幅があり、さらには、どこから見ても四角く見え、全体としてバランスがとれているか。
- ・お尻、もも、肩、胸などのお肉がよく張っていて、余分な脂がついていないか。
- ・体つきがなめらかで、毛が柔らかか。

(二次審査)

○比較審査

一次審査の結果をもとに、出品牛を何頭かに分け、2頭以上を比較して審査します。比較審査を繰り返し、優秀牛を選出していきます。

(最終比較審査)

二次審査で選出した、上位の10頭ほどの牛を整列させ、わずかな違いを比較しながら、今年の優秀賞1席を決定します。

歴代 優秀賞1席受賞牛（過去10回）

開催日	回数	出場頭数	牛の名号	農家住所	農家氏名	落札価格 (千円)	落札業者
H25.11.24	64	50	にしふく7	多気町	畑 敬四郎	23,000	津市 朝日屋
H26.11.23	65	50	おふくひめ	松阪市	永田 憲明	23,500	津市 朝日屋
H27.11.22	66	50	ももみや	大紀町	北村 幸成	33,100	津市 朝日屋
H28.11.27	67	50	ふくはる5	多気町	畑 敬四郎	25,800	津市 朝日屋
H29.11.26	68	50	ゆうこ	大紀町	岡田 一彦	25,000	津市 朝日屋
H30.11.25	69	50	さとり	大紀町	中村 一昭	25,100	津市 朝日屋
R1.11.24	70	50	いつこ	大紀町	西村 節生	26,000	津市 朝日屋
R4.11.27	71	50	ここの3	大紀町	岡田 一彦	26,000	津市 朝日屋
R5.11.26	72	50	ひろこの1	大紀町	中村 一昭	30,040	津市 朝日屋
R6.11.24	73	50	ともみ7	明和町	中尾 教昭	30,320	津市 朝日屋

☆ 過去最高価格

開催日	回数	出場頭数	牛の名号	農家住所	農家氏名	落札価格 (千円)	落札業者
H14.11.28	53	50	よしとよ	多気町	宮東 功	50,000	津市 朝日屋